



オーシャニア オーレリア、究極のエクスプローラー船の登場

オーシャニアクルーズが誇る洗練のラグジュアリーと 邸宅を思わせる
快適をさらに進化させたクルーズ船は長期クルーズに最適



2027 年就航予定のオーシャニア オーレリア

東京 2026 年 4 月 27 日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、長期クルーズで世界を巡るクルーズ船として登場するオーシャニア オーレリアの概要を明らかにしました。2027 年後半に就航予定の本船は「究極のエクスプローラー船」として位置づけられ、2028 年および 2029 年の世界一周クルーズや各方面に向けたグランドボヤージュを実施。長期かつ没入型のクルーズに最適な「洋上の我が家」となります。

オーシャニア オーレリアは、現在オーシャニア ノーティカとして運航されている船で、乗客体験の継続的な向上を目指す包括的プログラム「オーシャニアネクスト」の一環として今後全面改装され、再生をとげます。これによりさらに壮大な没入型クルーズの新たな基準が打ち立てられることになります。ゆとりある空間設計と特に長期クルーズに的を絞ったデザイン、そして社交クラブのような親密なコミュニティ感、ブランドの他の最新船の特徴である開放感と、洋上のブティックホテルさながらの居心地の良さに着想を得たものです。



約 400 名のクルーが迎え入れる乗客数は 500 名以下。世界を巡る旅の間、オーシャニア オーレリアは、くつろぎ、繋がり、心身の解放をもたらす洗練空間を備えた真の「洋上の我が家」となります。

船上体験でも特筆すべきは専属バトラーサービス付きのラグジュアリースイートです。238 室ある客室のうち 179 室がゆとりあるスイート仕様で、ほとんどが 28 平方メートル以上、最大のものでは 93 平方メートルにも。多くに広々としたリビングとダイニングスペースが備えられています。スイートルームのラインナップは、リニューアルされたオーナーズスイート、ビスタスイート、ペントハウススイートに加え、新たにオーシャニアスイート、ホライズンスイート、オーシャンビュースイート、インサイドスイートも加わり、多様なニーズに応えます。すべての客室には、長期クルーズでも快適に過ごせるよう、邸宅のような居住性を演出する気配りの行き届いた設備とアメニティが整えられます。

オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギューは、「オーシャニア オーレリアは、究極の世界探訪船です。より広い空間、より多くのスイート、そして一層きめ細やかな個人対応サービスで、長期クルーズをご希望のお客様にご満足いただけるよう設計されています。さらに小型であることから、お客様同士が集まる社交クラブのような雰囲気を持つ本船は、真の『洋上の我が家』であり、各寄港地では存分に深掘り滞在をしていただけます」

オーシャニアクルーズならではの心のこもったもてなしは、ほぼ 1 対 1 に近い乗員配置だからこそ可能です。長旅の間にも、丁寧でゆったりとしたサービスと心温まる人と人との繋がりを実感できます。

「洋上最高の美食」へのこだわりのもと、オーシャニア オーレリアでのダイニングは“世界を味わう”体験となります。グランドダイニングルーム、ポログリル、トスカーナ、テラスカフェ、ウェーブスグリル、そして夜にはピッツェリアなどの人気レストランで、訪れる各地らしさを反映したメニューが提供されます。

人気カフェの「バリスタス」はホライズンズへ移設され、新たにベーカリーとクレープリーが加わります。ベーカリーでは各種ペストリーやヨーロッパのパン類を、クレープリーでは出来立てのクレープやワッフル、ジェラートサンデーなども。

さらに、新設のファウンダーズバーでのミクソロジー体験をはじめとするバーやラウンジも充実度を増し、クルーズのひとときを華やかに彩ります。



長期クルーズでは、知的好奇心に応える多彩なプログラムが用意されています。新設のシェフズスタジオでは、味覚・技術・伝統を学ぶ料理ワークショップが開催。アーティストロフトでは創作活動を。LYNC デジタルセンターではインタラクティブな講座を通じて学びや交流の機会を持つことができます。また、各分野の専門家によるレクチャーも行われます。さらに今回初めて、すべての乗客がアクアマールスパテラスを無制限で利用できるようになります。

オーシャニアクルーズが誇るくつろぎの豪華客船と世界中の厳選クルーズに関する詳細は jp.oceaniacruises.com で。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の美食と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。ラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。ソナタクラス船を 5 隻発注済みで、引き渡し予定は、それぞれ 2027 年、2029 年、2032 年、2035 年、2037 年の予定。オーシャニアクルーズはノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア